

△▼△ 青銀会通信

▼△————— <http://www.osaka-u.com/>

△

★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★

【彩都ヒルズクラブ 第4回 納涼花火大会】

盛況のうちに無事終了いたしました。

お忙しい中ご来場下さいました皆様、ありがとうございました。

☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆・★・☆

+++++

青銀会通信：会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております。

+++++

++ CONTENTS ++

- 【1】役員エッセイ 理事長 森下 竜一
(大阪大学大学院 医学系研究科臨床遺伝子治療学 教授)
- 【2】助成金・イベント・セミナー等のお知らせ (各種団体の案内転載・再掲含む)
- 【3】編集後記

▼△▼△—————

【1】エッセイ

皆様

大変暑い思いですごされていることと思います。事務局からメルマガへの投稿を頼まれたのですが、暑さに負け、なかなか筆がすすみません・・・。

そこで、ベンチャー学会への寄稿を頼まれたので、そちらをちょっとインチキですが、載せることにいたしました。私は、現在内閣府の規制改革会議委員と健康医療戦略推進本部の戦略参与（下記の文章中では内閣官房健康医療戦略室特別参与でしたが、総理を本部長とする健康医療戦略推進本部が発足したので、配置換えになりました）を務めさせて頂いておりますので、その内容をまとめたものです。ベンチャー学会誌に出てからでないと他へのご紹介は御遠慮願いたいのですが、現在までの動きを見て頂ければと思います（実は参議院選挙の前に書いた予定稿だったのですが、幸いに予想当たりまして原稿変えずに済みました）。規制改革会議は、参議院選挙終了後第二サイクルに入り、既に活動を再開していますが、文中に出てくる規制改革ホットラインを更に重視することにしております。私も、規制改革ホットラインWGの座長代理になりましたので、是非規制改革案件をご提

案下さい。図を省きましたので、一部改変しておりますが、真夏の夕涼みがてらお読みください。

アベノミクスにおける第三の矢：規制改革による経済成長

2013年7月の参議院選挙において、自民党及び公明党からなる与党は非改選と合わせ過半数を超え、6年ぶりにねじれを解消した。参議院のねじれが生じたのは第一次安倍内閣であり、6年ぶりに同じ安倍内閣により解消されたことになる。与党の勝利は、アベノミクスによる経済再生への期待が大きく、安倍内閣誕生以降の円安・株高が評価されたのであろう。

アベノミクスは、いわゆる三本の矢からなる経済再生に向けての処方箋である。第一の矢はデフレマインドを一掃する大胆な金融緩和であり、既に黒田バズーカといわれる思いきった金融緩和が行われ、昨年の70円台の円高から100円を超える円安に為替相場は変化し、輸出産業の活性化と国内産業への投資による雇用の活性化が起り始めている。第二の矢は、湿った経済を発火させる機動的な財政政策であり、昨年末の補正予算により実需が動き始めている。しかし、これらは短期的な経済政策であり、より中長期的な視点からの経済成長政策が必要であることは当然である。まずは、公共事業や復興事業で足元の経済と雇用を固め、円安とインフレターゲットで輸出産業の振興を図る。その後には第三の矢として、いよいよ一丁目一番地の新規産業の創出・育成のステージに移り、規制緩和とベンチャー産業育成という将来の経済発展に向けた施策が実施されることになる。

残念ながら民主党政権では、財政再建の名のもと、消費税率増加や相続税強化などの増税策による財政規律の重視が唱えられてきた。強い財政は重要であることは異論ないが、増税による一時的な財政好転は、景気後退により減退するのは必須であり、将来の経済成長とセットでなければ、いずれ行き詰る。そのため、安倍内閣では、従来から設置されているマクロ経済を議論する経済財政諮問会議に加え、ミクロ経済を扱う産業競争力会議が新規に設置された。この両会議により、短期的・中長期的な視点での経済財政政策の議論が行われている。一方、日本が置かれている少子高齢化の中での経済成長には、イノベーションが必須であることから、規制改革の重要性が再度注目され、民主党政権では廃止されていた規制改革会議が安倍総理の諮問会議として再開された。私は、現在規制改革会議委員として任命されており、本稿では内閣府規制改革会議委員として見たアベノミクスと規制改革の行方について議論していきたい。

2013年1月24日に第一回規制改革会議が官邸で開催され、安倍総理から「規制

改革は安倍内閣の一丁目一番地。民間の方々が活動する上で最も魅力的な環境を提供できる世界一の国を目指すため骨太の議論を行ってほしい」との要請があった。総理からの指示もあり、重点テーマとして「健康・医療」「エネルギー・環境」「雇用」「創業等」の4ワーキング（WG）を設置して、本会議に加え各WGでも集中的に議論を行ってきた。実働4か月の中で、規制改革会議は12回、WGの開催は25回を数えており、大変密度の濃い議論が行われた。本会議では、「一般用医薬品のインターネット等販売」「保育サービスの規制緩和」「石炭火力発電に対する環境アセスメントの明確化・迅速化」等、特に緊急性等が高いテーマを最優先案件として議論を行った。従来規制改革会議での議論は、各省庁の岩盤ともいわれる抵抗により実効性があがらないと揶揄されてきたが、今回の規制改革会議では自民党の公約でもある国際先端テストを行うことになり、かなり踏み込めたのではないかと思う。国際先端テストは、欧米や韓国・中国などの諸外国との国際比較に基づき、「世界で一番企業が活動しやすい国」を作るために、我が国の規制が「世界最先端」になっているかを検証するものであり、大変大きな武器になった。省庁の中には、日本の規制は欧米の間に位置しており、妥当であるとの主張をすることもあったが、国際先端テストの趣旨からいえば、最先端であることが重要であり、規制改革が必要でないとの根拠にはなりえない。むしろ各国がしていない規制改革を行うことが重要であると規制改革会議は主張し、多くの成果を上げてきた。意外なことに、規制監督庁のはずの省庁側においても諸外国の規制状況を知らないことも多く、国際先端テストは、大変大きな武器になった。今後TPP（環太平洋パートナーシップ）への参加により、国際的なハーモナイゼーションが必要になる中、大変時宜を得た国際先端テストの導入であった。

まず、規制改革会議では、規制改革の推進に当たっての基本的考え方の議論を行い、「規制改革は、国の成長・発展、国民生活の安定・向上、経済活動活性化のために必要であり、①経済環境の変化に適合して、経済成長を実現、②国民に多様な選択肢を提供、③意欲と創意に満ちた事業者に活躍の機会を提供、④安全性をより効率的な手法で確保する」、という視点で行うことにした。また、今回の規制改革では、成長戦略実施の阻害要因の除去と緊急性・重要性の高い課題への優先的取組を重視して行うことになった。具体的な対象としては、従来から指摘されていた課題に加え、国民・企業等からの規制改革要望に対応するために常時受け付ける体制として規制改革ホットラインが設置された。これまでに寄せられた要望は約900件にのぼり。このうち、所管する省庁に368件の検討を依頼している。

本会議での議論を紹介すると、一般用医薬品のネット販売禁止について違憲とする最高裁判決が出たこともあり、まず議論を行った。国民の利便性向上の観点から規制改革会議では安全性に考慮した仕組みの中で全面的解禁を求めることになった。また、原子力発電所の運転再開が不透明というわが国の現実に鑑みて、石炭火力発電所建設における環境影響評価（アセスメント）の迅速化も、求めることになった。これらの議論の結果、2013年6月4日に安倍総理に答申を提出し、規制改革実施計画として骨太の方針・成長戦

略として合わせて3本の矢として閣議決定された。規制改革会議からの答申では、127項目を取り上げたが、閣議決定された規制改革実施計画では政府が独自に追加した項目もあり、142項目に上っている。規制改革会議の委員としては従来の会議に比べて大変大きな成果を上げたと思っているが、残念ながらマスメディアでは高い評価を得ているとは言い難い。事実、発表当日総理のスピーチ後株価が下がったことで成長戦略が不十分だと指摘され、大変落胆した。しかし、後日大手メディアの方からじっくり読むと大変大きな成果があがっていますね、といわれることも多く、実施計画の項目数が多すぎるためマスメディアの方の十分な理解を得る時間がなかったことが反省点であろう。

アベノミクスの第三の矢となる日本産業再生プラン、戦略市場創造プラン、国際展開戦略からなる「日本再興戦略：Japan is Back!」は、1) 民間の力を最大に引き出す、2) 全員参加・世界で勝てる人材を育てる、3) 新たなフロンティアを育てる、が3本の矢として柱になっている。特に、民間の力を最大に引き出すプランでは、1) 産業の新陳代謝とベンチャーの育成と、2) 規制・制度改革と官業の民間開放が、盛り込まれている。創業等WGでは、ベンチャー育成の観点から資金調達制度の問題をとりあげた。非上場企業の株式発行における金融仲介は、現在証券会社にのみ認められているが、日本証券業協会の自主規制により、グリーンシート以外では非上場株式の勧誘が禁止されており、インターネット等を通じた株式での資本調達が事実上できなくなっている。そこで、小口の資金の募集を可能とするため、インターネット等を通じた資本調達（クラウド・ファンディング）の枠組みを整備することとした。また、未公開株を取引するグリーンシート制度においては、新規・既存ともに企業数が減少しているが(2013年5月末現在37社)、会社情報の定期的な開示や適時開示情報義務、インサイダー取引規制等の対象になることなどがその一因と指摘されているので、グリーンシート制度を見直し、より簡易な手続きでの資本調達を可能とすることとした。また、日本の株式市場における新規IPO社数は2000年の204社を頂点として減少傾向にあり、いわゆるJSOX法が本格的に導入された2009年には19社に下落している。新規IPO社数の低迷の原因として、有価証券届出書における直近5年間分の財務諸表の提出や事業年度ごとの内部統制監査報告書の提出が求められていること、届出前の勧誘の範囲が不明確なことから市場のニーズの調査等が行いにくいこと、取引所における上場時の最低株主数基準が厳しいこと等が挙げられ、新規上場時の企業情報開示の合理化や最低株主数基準等の緩和を促すこととした。これらの規制緩和には、ベンチャー学会などからの要望書の内容なども参考にしており、今後も引き続き規制改革会議への提言などを是非お願いしたい。

また、新需要やサービス創出につながる規制改革としてはいわゆる「ビッグデータ」の問題がある。個人情報保護法には、個人情報取扱事業者は、「個人情報」（例えば、商品購買履歴や移動情報等のいわゆるビッグデータ）を取り扱う際には、あらかじめ本人の同意を得ないで、特定した利用目的以外の目的での利用ができず、第三者提供が制限されている等の種々の制約が存在する。個人を識別できなければ「個人情報」に該当しない

が、収集した「個人情報」に対してどの程度の加工等を実施すれば「個人情報」に該当しなくなるのか（いわゆる「匿名化」の程度）が不明確であるため、収集した「個人情報」を利用した新規ビジネスの創出を阻害している。ビッグデータ市場は2011年度で1900億円、2020年度には1兆円規模になるといわれている。そこで、消費者庁にどの程度データの加工等を実施すれば「個人情報」に該当しないのかを明確化したガイドラインを策定することを求めることにした。収集時に利用目的として想定していなかった利用方法による新サービスが生まれる可能性があり（商品の売れ行き分析等）、情報の流通が容易となり、他者のビッグデータと掛け合わせることで新サービスが生まれる可能性があると期待している。

日本再興戦略の「全員参加・世界で勝てる人材を育てる」プランに関して、「女性が働きやすい環境を整え、社会に活力を取り戻す」とされているが、これは極めて重要な観点である。日本は少子高齢化で、労働人口の減少が社会の活力をそいでおり、労働人口確保の観点から出産率の増加や移民の活用などが提案されている。しかし、既に現存しており活用されていない労働人口として女性が存在しており、女性の活用は経済活性化の観点からも大変重要である。規制改革会議では、女性の社会進出を容易にする観点からも、社会問題となっている待機児童の解決に取り組んだ。「待機児童ゼロ」に向けた保育に関して、認可保育所への株式会社参入、保育士数の増加などに取り組み、厚生労働省の協力的な姿勢もあり、具体的な成果を上げることができた。出産・子育てによる離職を減少させ、仕事と子育てを両立できる環境整備が可能になることが期待できる。

筆者は、主に健康医療WGに所属し、議論に参加してきたので、これらの領域での規制改革に関して更に紹介したい。特に大きな成果として、1) 再生医療の推進のための薬事法の改正と再生医療新法の早期提出の提言、2) いわゆる健康食品の機能性表示の容認、をあげたい。京都大学山中教授のノーベル医学賞受賞により再生医療にフォーカスが当たっているが、承認済の製品が欧州、米国、韓国よりも少なく、実用化が遅れている。今回新規に導入される「条件・期限付き承認」制度は、大変画期的な制度改正である。従来フェーズ3で有効性が示されないと承認されなかったが、再生医療や遺伝子治療は品質が不均一であるといった特性があり、個々人に応じた治療効果が出やすいことから、有効性について一定数の限られた症例から従来より短期間で有効性を推定し、安全性について急性期の副作用等は短期間で評価を行うことによって、条件・期限付きで承認し、市販後に有効性や安全性を更に検証し、正式な承認とすることとなった。このことにより、患者さんに早く必要な医療を届けることが可能となる一方、会社側も早期に資金を回収できることになり、今後日本の再生医療や遺伝子治療のバイオベンチャーには大変大きな推進力となることは間違いない。私も、10年以上前からこのような制度を求めてきたが、今まで岩盤の規制で全く実現できなかったが、今回安倍総理のリーダーシップで実現でき、日本のバイオの元年に来年はなることが期待される。規制改革会議では、迅速に実用化される環境の整備を図るため、再生医療新法と薬事法の改正案を早期に国会提出することを求め

た（残念ながら国会に提案されたが、参議院選挙により継続審議となっている。選挙後の国会での早期承認が期待される）。更に、これらの法案では、1）細胞の培養・加工の外部委託について、委託をする医療機関及び受託する企業等の責任の範囲・内容を明確化するほか、万が一の健康被害の発生に備えた被害者救済のための保障制度等を整備する、2）新たに導入する「条件・期限付き承認」について、最初の申請時と再申請時のデータ等の重複回避、市販後のデータ収集等の承認条件の最適化等を行う、ことを要求している。

医療機器に関しても、薬事法改正案では医薬品とは別の章立てにすることと、人工骨や透析器などのクラス III の医療機器は従来の PMDA による国の認可から第三者機関による民間認証での認可になることが決められており、先端的な医療機器の早期承認が可能になることが期待される。また、医療機器の保険償還制度は医薬品と異なり、個別記載でなく機能区分で行われているため、同じ医療機器（保険医療材料）はすべて同じ価格となるので、開発インセンティブが損なわれていた。規制改革会議での議論により、公的医療保険において、医療機器のイノベーションを評価し、機能区分の新設及び細分化を進めることになった。

もうひとつの大きな規制改革は、従来効能が表示できなかったいわゆる健康食品（サプリメント）に、科学的な根拠を持つものでは機能性を認めることが可能になったことである。血圧が高めな方へといった記載で知られる特定保健用食品（トクホ）や栄養機能食品以外には、従来効能は記載できなかったが、国民の 60% がサプリメントを摂取している現状を考えると、全く機能性が表示できないことは却って消費者に不利益になる。そこで、特定保健用食品、栄養機能食品以外のいわゆる健康食品をはじめとする保健機能を有する成分を含む加工食品及び農林水産物について、機能性の表示を容認することになった。具体的な方策として、機能性について、国ではなく企業等が自らその科学的根拠を評価した上で機能を表示できる米国のダイエタリーサプリメントの表示制度を参考に行うことになった。この規制改革は、国際先端テストの成果であり、欧米のみならず中国や韓国でも機能性表示が認められており、TPP の加入を考えると早期に機能性表示を容認することが、事業者にとって有利であろうという判断で実施がきまった。一方、消費者も機能性が表示されなければ、自分に適したサプリメントが分からないということもあり、機能性表示の容認はセルフメディケーションを進めることにもつながる。平成 27 年には、新たな機能性表示が可能な健康食品が登場することになるであろう。

既に健康食品の市場は、一兆八千億円に上っており、機能性表示容認により海外輸出も可能になることから今後大きく成長することが期待される。規制改革による新規産業創出の一例であろう。あまりマスコミでは注目されなかったが、実は、機能性表示が容認されるのは、いわゆる健康食品だけでなく、加工食品や農作物にも適応されることになった。農林水産省では、機能性農作物に関するプロジェクトを進めており、色々な機能性成分が明らかになり、機能性成分を多く含んだ農作物の育種が進んでいる。従来は機能性を表示することができなかったが、今後色々な機能性を表示した農作物が市場に登場する

ことが期待される。例えば、トクホの成分として血圧低下作用が認められているアミノ酸 GABA（ギャバ）を多く含む米も作られており、将来血圧が高めな方に適したコメも市販されるかもしれない。味の良さ、安全安心の日本ブランドの元に、機能性表示農作物が輸出されれば、値段が高くても、中国や東南アジアで好まれるかもしれない。日本製の機能性農作物が、海外で大きく輸出を伸ばす姿を夢みたいと思っている。

安倍総理は、平成 25 年 6 月 25 日の成長戦略第三段スピーチで次のように述べている。「健康食品の機能性表示を、解禁いたします。国民が自らの健康を自ら守る。そのためには、適確な情報が提供されなければならない。当然のことです。現在は、国から「トクホ」の認定を受けなければ、「強い骨をつくる」といった効果を商品に記載できません。お金も、時間も、かかります。とりわけ中小企業・小規模事業者には、チャンスが事実上閉ざされていると言ってもよいでしょう。アメリカでは、国の認定を受けていないことをしっかりと明記すれば、商品に機能性表示を行うことができます。国へは事後に届出をするだけでよいのです。今回の解禁は、単に、世界と制度をそろえるだけにとどまりません。農産物の海外展開も視野に、諸外国よりも消費者にわかりやすい機能表示を促すような仕組みも検討したいと思います。目指すのは、「世界並み」ではありません。むしろ、「世界最先端」です。世界で一番企業が活躍しやすい国の実現。それが安倍内閣の基本方針です。」

大変力強いスピーチであり、日本再興を期待したい。数値目標として、「④健康長寿産業を創り、育てる」では、1) 健康増進・予防、生活支援関連産業の市場規模を 2020 年に 10 兆円（現状 4 兆円）に拡大する、2) 医薬品、医療機器、再生医療の医療関連産業の市場規模を 2020 年に 16 兆円（現状 12 兆円）に拡大する、とされ、「⑤農林水産業を成長産業にする」では、成果目標として、1) 2020 年に 6 次産業の市場規模を 10 兆円（現状 1 兆円）とする、2) 2020 年に農林水産物・食品の輸出額を 1 兆円（現状約 4,500 億円）とする。3) 今後 10 年間で 6 次産業化を進める中で、農業・農村全体の所得を倍増させる戦略を策定する、とされている。今後更にこの目標を達成するための政策が必要となるであろう。

規制改革会議では、参議院選挙終了をうけ、第二サイクルを実施する。まだまだ岩盤規制が残っており、規制改革の道は半ばである。健康医療分野でも、現在の薬価制度では画期的な医薬品に対するイノベーションを評価する手法が入っておらず、国内発の画期的な医薬品を評価することは必須である。また、医療の ICT 化も大きなテーマであり、医療における国民の満足度と効率を飛躍的に高めるため、レセプト情報の取り扱いなど医療の ICT 化を本格的に推進するという議論も行っている。先進医療の大幅拡大の観点から、保険診療と保険外の安全な先進医療を幅広く併用して受けられるようにすることも規制改革実施計画に盛り込まれている。新たに外部機関等による専門評価体制を創設し、評価の迅速化・効率化を図る「最先端医療迅速評価制度（仮称）（先進医療ハイウェイ構想）」を推進するとされ、本年秋をめどにまず抗がん剤から開始する。第二サイクルでは他の薬剤や治療法に関しても引き続き議論を行う予定である。

筆者は、同時に菅官房長官の元に設置された内閣官房健康医療戦略室の特別参与も兼ねている。健康医療戦略室では日本版 NIH(National Institute of Health)の設置が決まった。日本再興戦略には、医療分野の研究開発の司令塔機能（「日本版 NIH」）の創設として、革新的な医療技術の実用化を加速するため、医療分野の研究開発の司令塔機能（「日本版 NIH」）を創設する、とされている。具体的には、「司令塔の本部として、内閣に、内閣総理大臣・担当大臣・関係閣僚からなる推進本部を設置し、政治の強力なリーダーシップにより、①医療分野の研究開発に関する総合戦略を策定し、重点化すべき研究分野とその目標を決定するとともに、②同戦略の実施のために必要な、各省に計上されている医療分野の研究開発関連予算を一元化（調整費など）することにより、司令塔機能の発揮に必要な予算を確保し、戦略的・重点的な予算配分を行う」とされている。以前から総合的な司令塔の欠如が日本のライフサイエンス戦略の弱点とされており、米国の NIH のような組織設立が切望されていたが、今回各省庁の抵抗を押し切り、設立が決定された。まだ、具体的な組織像は見えていないが、日本の成長戦略は従来とは全く異なったステージに今後入っていくことになる。

筆者は、小泉内閣でも総理を本部長とする知的財産戦略本部の委員を務めていたが、前回と今回の改革には若干の方向の違いがあるような印象を受けている。小泉内閣では、商法や特許法など明治以来とか戦後初という法改正が行われた。そのため、大変見た目が派手であり、マスメディアでも改革が取り上げやすく、具体的な成果がわかりやすかった。第二次安倍内閣では、昭和 30 年代や 40 年代に作られた各省庁における法令通達や局長通達に関する規制改革が多く、一見地味な印象を受けるかもしれない。実は、これらの規制は、高度成長時代に成長速度が速すぎるためにブレーキとして作られたものが多く、現在の低成長時代では不要な規制になっている。その意味では、丁寧にブレーキを取り除き、しっかりアクセルを踏めるようにすることが今回の規制改革の意義であり、経済成長のために大きく貢献できると考えている。

現在の規制改革会議は 3 年間の任期が定められており、規制改革ホットラインも引き続き設置されている。第二サイクルの議論に向け、具体的な事項を受け入れているので、是非問題があれば要望してほしい。ベンチャー学会からは既に具体的な提言を頂いているが、まだまだベンチャー育成のために規制改革すべき項目は多くあると思われるので、引き続き提言を頂きたい。規制改革会議の岡議長は、「改革には決められたゴールはない。規制改革は「終わりなき改革」である。」と述べている。日本再興戦略では、副題に” Japan is Back!” がつけられているが、日本が再度「日出ずる国」に戻れるか、大変重要な時期である。以前ベンチャー学会会誌に「日本に必要なことは、社会システムに対するソーシャル・イノベーションである」と記載したが、今回アベノミクスで行われていることは、社会システムに対するソーシャル・イノベーションであり、戦後定められた岩盤のような社会インフラに対するイノベーションであると考えている。

【2】公募・イベント・セミナー等のお知らせ《再掲含む》

*** 公募・助成金その他情報 ***

海外展開のためのF/S支援事業

(平成25年度予算 中小企業海外展開総合支援事業)

公募期間：平成25年8月5日(月)～26日(月)

詳細URL：http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/fs/h_25.html

お問い合わせ先：中小機構 国際化支援センター 海外展開支援課

(担当：有木、宮下、木村、櫻木) TEL：03-5470-1522 FAX：03-5470-1527

エネルギー使用合理化事業者支援事業(小規模事業者実証分)

公募期間：平成25年7月31日(水)～8月27日(火)

詳細URL：<http://www.eccj.or.jp/grant/index.html>

お問い合わせ先：(一財)省エネルギーセンター 家庭・人材総括部

TEL：03-5543-3064 FAX：03-5543-3887 E-mail：shoukibo@eccj.or.jp

大阪市イノベーション創出支援補助金

公募期間：平成25年8月21日(水)～28日(水)

詳細URL：<http://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/page/0000228978.html>

お問い合わせ先：大阪市都市計画局企画振興部(イノベーション担当：東野、川前、青山)

TEL：06-6359-2846

平成25年度地域産業支援力強化事業補助金(二次募集)

公募期間：平成25年8月1日(木)～30日(金)

詳細URL：<http://www.pref.osaka.jp/mono/sangakukan/shienkyoka-25.html>

お問い合わせ先：大阪府ものづくり支援課産学官連携推進グループ

TEL : 06-6748-1054/1055 FAX : 06-6745-2385

「第 27 回中日産業技術賞」募集

募集期間：平成 25 年 7 月 1 日（月）-8 月 31 日（土）

詳細 URL : <http://www.chunichi.co.jp/info/award/sangisho/index.html>

お問い合わせ先：〒460-8511（住所不要）中日新聞社経済部内「中日産業技術賞事務局」

<tel:052-221-0512>、FAX : 052-221-0913

医工連携推進シンポジウム(10/7)で発表する医療現場のニーズの募集

募集期間：～9 月 6 日（金）

詳細 URL : <http://www.med-device.jp/html/development/event/20131007.html>

お問い合わせ先：課題解決型医療機器等開発事業 管理支援法人

株式会社三菱総合研究所 人間・生活研究本部

[専用メールアドレス m-kiki-need@mri.co.jp](mailto:m-kiki-need@mri.co.jp)

平成 25 年度「ダイバーシティ経営企業 100 選」

公募期間：平成 25 年 7 月 16 日（火）～9 月 11 日（水）

詳細 URL : http://www.kansai.meti.go.jp/2sangyokikaku/koyou/diversity_25fy_koubo.html

お問い合わせ先：みずほ情報総研（株） 社会政策コンサルティング部

「ダイバーシティ経営企業 100 選」事務局

（担当：砂川・野中・山岡・相根（さがね））

TEL : 03-5281-5276 E-mail : diversity-selection@mizuho-ir.co.jp

平成 24 年度補正予算 地域力活用市場獲得等支援事業「共同海外現地進出支援事業」（2 次公募）

公募期間：平成 25 年 8 月 8 日（木）～9 月 13 日（金）

詳細 URL : <http://www.shokokai.or.jp/top/Html/shinko/shinko-453.htm>

お問い合わせ先：全国商工会連合会 企業支援部市場開拓支援課

TEL : 03-6268-0086

平成 25 年度 大阪府中小企業外国出願支援事業

公募期間：平成 25 年 9 月 2 日（月）～13 日（金）

詳細 URL：<http://www.mydome.jp/topics/detail/298>

お問い合わせ先：

- ・（公財）大阪産業振興機構 取引振興課 TEL：06-6748-1144
 - ・大阪府商工労働部中小企業支援室ものづくり支援課技術支援グループ TEL：06-6748-1052
-
-

平成 25 年度食創会「第 18 回安藤百福賞」

公募期間：～平成 25 年 9 月 30 日（月）

詳細 URL：http://www.ando-zaidan.jp/html/syoku_02_01.html

お問い合わせ先：（公財）安藤スポーツ・食文化振興財団内『食創会』事務局

TEL：072-752-4335 FAX：072-752-1288

中小企業 IT 経営力大賞 2014

公募期間：平成 25 年 8 月 1 日（木）～9 月 30 日（月）

詳細 URL：<http://www.it-keiei.go.jp/award/index.html>

お問い合わせ先：中小企業 IT 経営力大賞事務局

TEL：03-5674-3234 FAX：03-5696-6341 E-mail：award@staff-alpha.co.jp

第 92 回（平成 25 年度 第 2 次）新技術開発助成

公募期間：平成 25 年度 10 月 1 日～10 月 20 日

詳細 URL：<http://www.sgkz.or.jp/project/newtech/download/outline.html>

第 92 回（平成 25 年度第 2 次）新技術開発助成の募集要項、申請書について

詳細 URL：<http://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html>

関西 IT 百撰の募集について

募集期間：平成 25 年 7 月 1 日から平成 25 年 10 月 31 日まで

詳細 URL：<http://www.it100sen.com>

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 IT 百撰アドバイザー・クラブ オフィス

MAIL：100sen-office@it100sen.com TEL：06-6451-2419（担当者：守田）

N E D O その他公募（予告含む）各種案件

平成 25 年度「地球温暖化対策技術普及等推進事業」（実証事業等：二次公募）に係る公募（予告）

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/EX1_100016.html?from=nedomail

「ロボット介護機器開発パートナーシップ」の立ち上げと参加企業等の募集について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100029.html?from=nedomail

「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／アジアにおける先進的な資源循環システム国際研究開発・実証／工業廃液等の適正処理及び再生・循環利用技術」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100060.html?from=nedomail

「次世代スマートデバイス開発プロジェクト」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100028.html?from=nedomail

「ゼロエミッション石炭火力基盤技術／次世代高効率石炭ガス化技術最適化調査研究／次世代高効率石炭ガス化に関する検討」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100062.html?from=nedomail

「ゼロエミッション石炭火力技術開発プロジェクト／クリーン・コール・テクノロジー推進事業／未利用炭調査とビジネスモデルに関する検討」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100057.html?from=nedomail

「欧米における再生可能エネルギー導入による電力系統への影響および系統対策技術動向調査」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100089.html?from=nedomail

「系統サポート技術に関する技術開発要件調査」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100086.html?from=nedomail

「風力等自然エネルギー技術研究開発／海洋エネルギー技術研究開発」に係る追加公募（予告）

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100087.html?from=nedomail

「分野横断的公募事業の成功・失敗事例分析と今後の技術開発型ベンチャー関連支援制度に関する調査」に係る公募について

詳細 URL：http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100042.html?from=nedomail

近日中に「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」の第 2 次公募を開始

全国商工会連合会及び日本商工会議所の HP 参照

詳細 URL : <http://www.shokokai.or.jp/>、<http://www.jcci.or.jp/>

近日中に「共同海外現地進出支援事業」の第2次公募を開始

全国商工会連合会 HP 参照

詳細 URL : <http://www.shokokai.or.jp/>

=====
平成 25 年度「連携型イノベーション研究開発事業」(再掲)

(産学連携プロジェクト形成・シーズ育成促進事業)(課題解決型研究開発促進事業)

=====
公募期間 : 平成 25 年 7 月 8 日 (月) ~ 8 月 27 日 (火)

詳細 URL : <http://www.ki21.jp/josei/sangakuko/h25/>

お問い合わせ先 : (公財) 京都産業 21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ

TEL : 075-315-9425 FAX : 075-314-4720 E-mail : sangaku@ki21.jp

=====
日本-台湾 研究交流課題の募集「バイオエレクトロニクス」および「バイオフォトニクス」(再掲)

=====
公募期間 : ~ 8 月 30 日

詳細 URL : http://www.jst.go.jp/inter/kiban/taiwan/proposal/announce_taiwan5th.html

=====
JST 戦略的国際科学技術協力推進事業 平成 25 年度採択予定 日本-台湾 研究交流課題の募集
(再掲)

=====
募集期間 : 平成 25 年 6 月 20 日 (木曜日) から 8 月 30 日 (金曜日) 午後 5 時まで

詳細 URL : http://www.jst.go.jp/inter/kiban/taiwan/proposal/announce_taiwan5th.html

お問い合わせ先 : 独立行政法人 科学技術振興機構

国際科学技術部 事業実施担当 金子、平川

電話:03-5214-7375 FAX:03-5214-7379 E-mail : kokusatw@jst.go.jp

=

=====
平成 25 年度大規模展示商談会活用事業補助金 (再掲)

=====
募集期間 : ・ 2~3 月開催の展示商談会 平成 25 年 7 月 1 日 (月) ~ 8 月 30 日 (金)

詳細 URL : <http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=13139>

お問い合わせ先：大阪府商工労働部中小企業支援室

ものづくり支援課 販路開拓支援グループ

TEL：06-6748-1066 FAX：06-6745-2362

=====

JST 戦略的国際科学技術協力推進事業 平成 25 年度 日本－イスラエル MOST 研究交流課題の募集

=====

公募期間：平成 25 年 7 月 2 日（火曜日）から 9 月 2 日（月曜日）午後 3 時まで

詳細 URL：http://www.jst.go.jp/sicp/announce_is4th.html

お問い合わせ先：独立行政法人 科学技術振興機構 国際科学技術部 事業実施担当 宮下、仲

電話：03-5214-7375 FAX:03-5214-7379 E-mail：sicpis@jst.go.jp

=====

JST 戦略的国際科学技術協力推進事業 平成 25 年度 日本－フィンランド Tekes、AF 研究交流課題の募集

=====

公募期間：平成 25 年 7 月 5 日（金曜日）から 9 月 25 日（水曜日）午後 5 時まで

詳細 URL：http://www.jst.go.jp/sicp/announce_fi5th.html

お問い合わせ先：独立行政法人 科学技術振興機構 国際科学技術部 事業実施担当 小林、仲

電話：03-5214-7375 FAX:03-5214-7379 E-mail：sicpfi@jst.go.jp

=====

JST 戦略的国際科学技術協力推進事業 平成 25 年度 日本－ドイツ DFG、BMBF 研究交流課題の募集

=====

公募期間：平成 25 年 6 月 28 日（金曜日）から 9 月 30 日（月曜日）午後 5 時まで

詳細 URL：http://www.jst.go.jp/sicp/announce_ge6th.html

お問い合わせ：独立行政法人 科学技術振興機構 国際科学技術部 中島、稲村

電話：03-5214-7375 FAX:03-5214-7379 E-mail：sicpge@jst.go.jp

=====

JST 復興促進センター 平成 25 年度第 2 回新規課題募集について

=====

公募期間：平成 25 年 09 月 30 日

詳細 URL：<http://www.jst.go.jp/fukkou/about/matching25.html>

産学共同実用化開発事業（第2回）（再掲）

公募期間：平成25年5月10日（金）正午～9月30日（月）正午

詳細 URL：<http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/index.html>

お問い合わせ先：JST 産学共同実用化開発事業 公募窓口

TEL：03-5214-8994 FAX：03-5214-8999

平成25年度京都府産業廃棄物発生抑制等促進事業費補助事業（再掲）

公募期間：第3回公募 平成25年11月上旬

詳細 URL：<http://www.kyoto-3rbiz.org/subside.html>

お問い合わせ先：

- ・（一社）京都府産業廃棄物3R支援センター

TEL：075-322-0530 FAX：075-322-0529

- ・京都府文化環境部 環境・エネルギー局 循環型社会推進課 産業廃棄物担当

TEL：075-414-4714 FAX：075-414-4710

第5回知恵ビジネスプランコンテスト

公募期間：平成25年10月22日（火）～11月29日（金）

詳細 URL：<http://www.kyo.or.jp/chie/contest/index.html>

お問い合わせ先：京都商工会議所 知恵産業推進室（担当：牧田、谷口）

TEL：075-212-6470 E-mail：bmpj@kyo.or.jp

滋賀県事業用再生可能エネルギー等導入促進事業補助金（再掲）

公募期間：平成25年9月20日（金）～最終締切：平成25年11月29日（金）

詳細 URL：<http://www.pref.shiga.lg.jp/f/hodo/e-shinbun/20130618saienehojokin.html>

お問い合わせ先：滋賀県商工観光労働部商工政策課地域エネルギー振興室

TEL：077-528-3721 FAX：077-528-4870 E-mail：fa0001@pref.shiga.lg.jp

=====

専門家による新興国進出個別支援サービスの利用企業を募集しています

=====

申込締切：12月10日（火）正午必着

詳細 URL：<http://www.jetro.go.jp/news/announcement/20130614965-news>

=====

平成25年度 省エネ診断実施支援（再掲）

=====

受付期間：平成25年4月10日（水）～12月25日（水）

詳細 URL：http://www.shigaplaza.or.jp/shoene-shindan_h25/

お問い合わせ先：（公財）滋賀県産業支援プラザ 経営・国際ビジネス支援グループ
（担当：田中、小泉）TEL：077-511-1413 FAX：077-511-1418

=====

平成25年度省エネ・省CO2 設備導入事業補助制度（再掲）

=====

募集期間：平成25年4月1日（月）～12月27日（金）

詳細 URL：

http://www.city.ibaraki.osaka.jp/business_sangyo/gomi/jigyo_oen/1362718368164.html

お問い合わせ先：茨木市 産業環境部 環境政策課

TEL：072-620-1644 FAX：072-627-0289 E-mail：kankyoseisaku@city.ibaraki.lg.jp

=====

医薬基盤研究所 平成25年度希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器試験研究助成事業（再掲）

=====

募集期間：年度途中の申請

平成25年11月1日（金曜日）～年末年始除く平成26年1月7日（火曜日）

詳細 URL：<http://www.nibio.go.jp/news/2013/03/000606.html>

=====

京都府中小事業者等 KES 認証普及促進事業補助金（再掲）

=====

募集期間：平成25年4月15日（月）～随時受付

詳細 URL：<http://www.kyoto-eco.jp/news/infodetail.html?id=13669439709917>

お問い合わせ先：（一社）京都産業エコ・エネルギー推進機構

TEL : 075-323-3840 FAX : 075-323-3841

茨木市内で創業する人/小売店舗の活性化を支援します（再掲）

募集期間：随時

※彩都バイオインキュベーション施設賃料補助との併用は不可とします

お問い合わせ先：茨木市 産業環境部 商工労政課

〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目 8 番 13 号 茨木市役所本館 7 階

TEL : 072-620-1620 FAX : 072-627-0289 E-mail sykorosei@city.ibaraki.lg.jp

「京都市「人材育成型」ソーシャルビジネス等育成事業」提案事業（再掲）

公募期間：平成 25 年 6 月 17 日（月）～随時

詳細 URL : <http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000150597.html>

お問い合わせ先：京都市産業観光局商工部商業振興課

TEL : 075-222-3340 FAX : 075-251-1202

NEDOその他公募（予告含む）各種案件（再掲）

「太陽光発電多用途化実証事業」に係る公募について（予告）

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100070.html?from=nedomail

「風車高度化実用化開発」に係る公募について（予告）

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100071.html?from=nedomail

「バイオ燃料製造の有用要素技術開発」に係る公募について（予告）

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100074.html?from=nedomail

「洋上風力発電等技術研究開発」に係る追加公募について（予告）

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100075.html?from=nedomail

「環境・医療分野の国際研究開発・実証プロジェクト／アジアにおける先進的資源循環システム
国際研究開発・実証／廃油の環境調和型再利用システム」に係る公募について（予告）

http://www.nedo.go.jp/koubo/EV1_100059.html?from=nedomail

***** イベント情報 *****

●分子科学研究所，奈良先端科学技術大学院大学，北陸先端科学技術大学院大学

分子・物質合成プラットフォーム技術研修会－先端施設の利用機会と高度な技術支援の提供－

日時 平成 25 年 8 月 22 日（木） 14：00～17：10 意見交換会 18：00～20：00

場所：ホテル京阪京都「菊の間」「桜の間」

詳細 URL：<http://nanonet.mext.go.jp/mus04|pv9-445>

お問い合わせ先：奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科

NAIST ナノテクノロジープラットフォーム 戸所義博/高下泰子

E-MAIL：nano-net@ms.naist.jp TEL/FAX：0743-72-6198

●「事例で見る、金融機関から円滑な融資を受けるポイント」セミナー

～金融機関は御社のココを見て判断している～

日時：平成 25 年 8 月 22 日（木） 13：30～15：30

場所：ニッセイ京橋ビル 3 階会議室（大阪市都島区東野田町 4-6-22）

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267250/JHVmbjH7ciOD_161039/0822_yuusi.html

お問い合わせ先：大阪商工会議所 東支部 担当：小林

TEL：06-6358-6111 FAX：06-6358-6333

●中小企業のための M & A セミナー

日時：平成 25 年 8 月 23 日（金） 14：00～16：00（個別相談会 16：00～17：00）

場所：大阪商工会議所 5F502 号会議室

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/250823ma.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 中小企業振興部

TEL：06-6944-6474 FAX：06-6944-5346

●立命館大学創薬科学研究センター 製剤技術研究コンソーシアム 平成 25 年度第 2 回研究会

日時：平成 25 年 8 月 23 日（金） 13：00～18：15（交流会 17：15～）

場所：立命館大学びわこくさつキャンパス エポック立命 21 3FK310

詳細 URL：<http://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=99567>

お問い合わせ先：立命館大学創薬科学研究センター

製剤技術研究コンソーシアム研究会事務局（担当：矢野、柏崎、徳田）

TEL：077-561-2802 FAX：077-561-2811 E-mail：seizai@gst.ritsumei.ac.jp

●京都先端技術研究会・京都セラミックフォーラム 技術セミナー 「電池の話」

日時：平成 25 年 8 月 23 日（金） 14：00～17：00

場所：京都市産業技術研究所 2F ホール

詳細 URL：<http://kitc.city.kyoto.lg.jp/topics/201307/post-109.html>

お問い合わせ先：京都市産業技術研究所 金属系材料チーム（担当：門野）

TEL：075-326-6100

●「人事考課者模擬研修&本格的人事制度設計セミナー」

日時：平成25年8月23日（金）10：00～12：00

平成25年8月23日（金）14：00～16：00

場所：大阪産業創造館 5階 研修室C（大阪府中央区本町1-4-5）

詳細URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/266537/iiFx5cH7ciOD_161039/0823_jinjikouka.html

お問い合わせ：大阪商工会議所 経営情報センター TEL：06-6944-6353 FAX：06-6946-7214

●大阪大学、日本原子力研究開発機構、物質・材料研究機構

微細構造解析プラットフォーム 実験設備利用講習会・利用研究セミナー

日時：平成25年8月23日（金）9：00～17：00

場所：大阪大学中之島センター

詳細URL：<http://nanonet.mext.go.jp/mu8ojakxn-445>

お問い合わせ先：独立行政法人物質材料研究機構

中核機能部門高輝度放射光ステーション（NIMS微細構造解析プラットフォーム）

E-MAIL：nanopf-bl15xu@ml.nims.go.jp

●第4回「FSアジア工業団地進出」勉強会（最終回）

日時：平成25年8月26日（月）14：00～16：00

場所：大阪商工会議所（大阪府中央区本町橋2-8）

詳細URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/JG-88bH7ciOD_161039/0826_fs.html

●海外展開支援施策説明キャラバン in 滋賀！！

～知らなきゃ損！海外展開に使えるメニューを紹介します～

日時：平成25年8月26日（月）14：00～16：30

場所：コラボしが21 3F 中会議室2

詳細URL：<http://www.shigaplaza.or.jp/kaigaitenkai-caravan20130826/>

お問い合わせ先：（公財）滋賀県産業支援プラザ 経営・国際ビジネス支援グループ

国際ビジネス情報デスク（担当：高山・友成）

TEL：077-521-6638 FAX：077-511-1418 E-mail：keiei@shigaplaza.or.jp

●「アラブ人の心をつかむ交渉術」&「アラブ人が欲しがらる商品・売れる商品」

（イスラム圏とのビジネス勉強会 第二回）

日時：平成25年8月27日（火）14：00～16：30

場所：大阪商工会議所（大阪市中央区本町橋 2-8）

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/i8Vg1kH7ci0D_161039/0827_arabu.html

●模倣品対策セミナー「ブランド・デザインは財産です。大切なお宝守りましょ。」

日時：平成 25 年 8 月 27 日（火） 13：30～16：45

場所：大阪弁護士会会館 2F ホール

詳細 URL：<http://www.ip-adr.gr.jp/news/2013/07/2013827.php>

お問い合わせ先：日本知的財産仲裁センター関西支部

・ 弁護士会分室 TEL：06-6364-0861

・ 弁理士会分室 TEL：06-6453-8205

●平成 25 年度『S-Cube 企業スクール 経営勉強会 2013』開催のご案内

期間：平成 25 年 8 月 27 日（火）～11 月 26 日（火）までの 10 回講座

場所：さかい新事業創造センター 1 階 多目的会議室

詳細 URL：http://www.s-cube.biz/content/445_content.html

お問い合わせ先：（株）さかい新事業創造センター（事業担当：辻尾・山埜）

TEL：072-240-3775 FAX：072-240-3662 E-mail：jigyous@s-cube.biz

●2013 茨木市勤労者スキルアップセミナー

『理想の自分を実現する「ことば」と「からだ」の使い方』

詳細 URL：<http://www.ibaraki-cci.or.jp/PDF/risounozibunn2013.8.28%20omote.pdf>

日時：平成 25 年 8 月 28 日（水曜日）午後 6:30 ～ 午後 8:30

場所：茨木市立男女共生センター ローズWAM 501 号室

詳細 URL：<http://www.ibaraki-cci.or.jp/PDF/risounozibunn2013.8.28%20ura.pdf>

お問い合わせ先：茨木商工会議所 TEL 072-622-6631 FAX 072-622-6632

Mail info@ibaraki-cci.or.jp

●製品のデザイン（見た目）に関する意匠権の有効な活用について

～タイ・ヴェトナム・インドネシアの意匠制度にも触れて～

日時：平成 25 年 8 月 28 日（水） 18：30～20：00（交流会 20：00～21：00）

場所：クリエイション・コア東大阪 北館 3F 309 号室

詳細 URL：<http://www.m-osaka.com/jp/mobio-cafe/detail.php?id=1053>

お問い合わせ先：MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）（担当：河嶋・間々田）

TEL：06-6748-1052

●「システム思考力」（社員編）あなたが作る！自分の力が活きる組織

日時：8月28日（水）10：00～12：00

場所：KRP KISTIC2 階 イノベーションルーム

詳細 URL：<http://cic.jp/1187/VrSH5a/1083407>

●管理職のためのメンタルヘルス研修

日時：8月28日（水）13：30～16：30

場所：KRP KISTIC2 階 イノベーションルーム

詳細 URL：<http://cic.jp/1187/BycqSP/1083407>

●イノベーション・マネージャー人材育成セミナー

日時：平成25年8月28日（水）15：00～17：00

場所：大阪市立大学 健康科学イノベーションセンター

グランフロント大阪・ナレッジキャピタル・タワーC・9F

詳細 URL：<http://www.kansai-life-innovation.org/notice/723/>

お問い合わせ先：大阪市立大学 産学連携推進本部

新産業創生研究センター（担当：水田、織田）

TEL：06-6605-3550 E-mail：sangaku-ocu@ado.osaka-cu.ac.jp

●経営革新セミナー in 大阪 ～チャレンジ経営革新～

日時：平成25年8月28日（水）15：30～18：30

場所：日本政策金融公庫 大阪支店 8F会議室 セミナー 15：30～17：00

詳細 URL：<http://www.jfc.go.jp/n/seminar/pdf/seminar130809d.pdf>

お問い合わせ先：大阪ビジネスサポートプラザ [TEL:06-6315-0312](tel:06-6315-0312)

●「税制改正セミナー」

日時：平成25年8月29日（木）14：00～17：00

場所：大阪商工会議所 北支部 2階会議室

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/265716/a91uhHH7ci0D_161039/0829_tax.html

お問い合わせ先：大阪商工会議所 北支部（担当：黒瀬）

電話：6130-5112 F A X：6130-5113

●弁護士による 企業に役立つ法律セミナー 労働関係の「落とし穴」シリーズ 第5回

「社員がライバル会社に転職するのを食い止められますか？」

～「営業秘密」「競合避止」「高齢者雇用」「事業承継」～

日時：平成25年8月29日（木）18：30～20：00（交流会 20：00～21：00）

場所：クリエイション・コア東大阪 南館2F第1会議室

詳細 URL : <http://www.m-osaka.com/jp/mobio-cafe/detail.php?id=1051>

お問い合わせ先 : MOBIO (ものづくりビジネスセンター大阪) (担当 : 河嶋・間々田)

TEL : 06-6748-1052

●イノベーション・ジャパン 2013～大学見本市&ビジネスマッチング～

日時 : 平成 25 年 8 月 29 日 (木) 9 : 30～8 月 30 日 (金) 17 : 00

場所 : 東京ビッグサイト

詳細 URL : <http://www.innovation-japan2013.jp/>

●PMDA薬事戦略相談個別面談とミニセミナー

日時 : 平成 25 年 8 月 30 日 (金)

ミニセミナー 11 : 00～12 : 00 相談個別面談 11 : 00～17 : 00

場所 : グランフロント大阪 北館 7F 大阪イノベーションハブ

詳細 URL : <https://www.shinsei.pref.osaka.jp/ers/input.do?tetudukiId=2013070042>

お問い合わせ先 : 大阪府商工労働部バイオ振興課 TEL : 06-6115-8100

●第 4 回販路開拓支援セミナー「こころを込めたタオルづくり」～今治タオルの復活～

日時 : 平成 25 年 8 月 30 日 (金) 16 : 00～17 : 00 (交流会 17 : 15～18 : 30)

場所 : 京都商工会議所 教室 (2F)

詳細 URL : http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_094720.html

お問い合わせ先 : 京都商工会議所 産業振興部 (担当 : 中山・西川)

TEL : 075-212-6450 FAX : 075-255-0428 E-mail : shinkou@kyo.or.jp

●起業家のための提案型プレゼン資料づくりセミナー

～提案内容のフォーカスの仕方、納得するシナリオづくり 基本編!～

日時 : 平成 25 年 8 月 31 日 (土) 13:30～17:30

場所 : さかい新事業創造センター 1 階 多目的会議室

詳細 URL : http://www.s-cube.biz/content/443_content.html

お問い合わせ先 : (株)さかい新事業創造センター(事業担当:辻尾・山埜)

TEL : 072-240-3775 FAX : 072-240-3662 E-mail : s-cubecafe@s-cube.biz

●強い会社になる「生き残りをかけた経営力とは ～経営革新を行う手法」

日時 : 平成 25 年 9 月 2 日 (月) 14:00～16:00

場所 : 大阪商工会議所 北支部 会議室

日時 : 平成 25 年 9 月 3 日 (火) 14:00～16:00

場所 : 大阪商工会議所 地下 1 階 2 号会議室

日時：平成25年9月12日(木) 18:30~20:30

場所：大阪商工会議所 南支部 会議室

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/265479/FGK_I1H7ci0D_161039/0912_ikinokori.html

お問い合わせ先：受講を希望する各支部に直接、電話でお問い合わせください。

●販路開拓・拡大セミナー ヒット商品をつくる秘訣と販路開拓法

日時：平成25年9月2日(月) 14:00~16:15

場所：シティプラザ大阪 2F 燦

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/130902tbb.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 流通・サービス産業部（流通担当：高津・長谷川）

TEL：06-6944-6440 FAX：06-6944-6565

●筑波大学、東京工業大学、物質材料研究機構、産業技術総合研究所

微細加工プラットフォーム FIB 実践セミナー

日時：講義 平成25年9月2日(月) 13:00~17:10

実習 平成25年9月3~10日

場所：講義 産業技術総合研究所つくば中央第2事業所2-12棟第6会議室

実習 筑波大学、東京工業大学、物質・材料研究機構、産業技術総合研究所

詳細 URL：<http://nanonet.mext.go.jp/mu0eh0qkg-445>

●第117回 彩都バイオサイエンスセミナー

「オール阪大によるアカデミア創薬への挑戦 ～阪大・未来戦略機構による新たな産学連携」

日時：平成25年9月3日(火) 11:00~12:00（交流会 12:00~13:00）

場所：バイオヒルズセンター 会議室

詳細 URL：http://www.osaka-bio.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=798

お問い合わせ先：彩都ヒルズクラブ（事務局：バイオ・サイト・キャピタル（株））

TEL：072-640-1173 Fax：072-640-1080

●関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム (Team E-Kansai)

『水分科会』 第5回例会

日時：平成25年9月3日(火) 14:00~18:00

場所：大阪商工会議所 4F401号会議室

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/130903bukai.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経済産業部（産業・技術・水ビジネス振興担当：上田・福田）

TEL：06-6944-6300 FAX：06-6944-6249

●第4回ライフサイエンス企業ネットワーク東西交流会

～分子設計、化合物ライブラリー、シーズ探索関連技術プレゼンテーション～

日時：平成25年9月4日（水） 13：15～17：30

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5Fサイエンスホール

詳細 URL：<http://www.kansai-life-innovation.org/notice/557/>

お問い合わせ先：（公財）千里ライフサイエンス振興財団

（担当：ライフサイエンス企業ネットワーク コーディネータ 鈴木、三村）

TEL：06-6873-2006

●平成25年度 中小企業のための海外ビジネス展開セミナー

～ビジネス視点でみた海外展開時における知的財産と経営～

日時：平成25年9月4日（水） 13：20～16：00

場所：クリエイション・コア東大阪 南館3F クリエイターズプラザ

詳細 URL：<http://travel.nittsu.co.jp/event/inpit-s/seminar.html>

お問い合わせ先：「中小企業のための海外ビジネス展開セミナー」受付事務局

日通旅行（株）総合営業第一グループ内（担当：本名・伊東・大村）

TEL：03-3573-8343 FAX：03-3573-8348

●バイオマス研究会 公開セミナー

日時：平成25年9月4日（水）14時00分～17時00分

場所：大阪科学技術センター 4F 401号室

お問い合わせ先：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議

FAX：06-6447-7011 E-mail：tsukatani@kinkibio.com

●「中国現地法人における社員の処遇と人事制度・就業規則見直しの要点」

日時：平成25年9月5日（木）10：00～17：00

場所：大阪商工会議所（大阪市中央区本町橋2-8）

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/K6EGGcH7ci0D_161039/0905_chinagenti.html

●「中国知財法体系と実務」

～中小・ベンチャー企業等における中国進出時の知的財産権に関するポイント～

日時：平成25年9月5日（木） 13：30～16：30

場所：京都リサーチパーク 西地区4号館2F ルーム2

詳細 URL：<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000152793.html>

お問い合わせ先：（一社）京都発明協会

TEL：075-315-8686 FAX：075-321-8374 E-mail：hatsumei@ninus.ocn.ne.jp

●豊中商工会議所

「地域金融機関と公的融資を上手に活用するための制度融資 説明会&相談会」

日時：平成 25 年 9 月 5 日(木曜日) 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

場所：豊中商工会議所（豊中市岡町北 1-1-2）

詳細 URL：<https://www.kinki.cci.or.jp/kentei/apply.php?seq=3494>

お問い合わせ先：豊中商工会議所（担当：林）TEL:06-6845-8004 E-Mail：seminar@ooaana.or.jp

●国際フロンティア産業メッセ 2013

日時：平成 25 年 9 月 5 日（木）～6 日（金） 10：00～17：00

場所：神戸国際展示場 1・2 号館

詳細 URL：<https://www.kobemesse2013.com/>

お問い合わせ先：「国際フロンティア産業メッセ 2013」事務局

日刊工業新聞社 大阪支社 イベントグループ

TEL：06-6946-3384 FAX：06-6946-3389 E-mail：info@kobemesse.com

●関西広域連合 11 公設試交流セミナー

日時：平成 25 年 9 月 6 日（金） 14：00～17：30（交流会 17：30～18：30）

場所：大阪商工会議所 7F 国際会議ホール

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/130906stf.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経済産業部（担当：福田・楠本）

TEL：06-6944-6300 FAX：06-6944-6249

●知恵産業・経営大会 2013 新たなチャンス～成長戦略への対応～

日時：平成 25 年 9 月 6 日（金） 13：00～17：00

場所：京都ホテルオークラ

詳細 URL：http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_094665.html

お問い合わせ先：京都商工会議所中小企業経営支援センター

TEL：075-212-6467 FAX：075-256-9743

●平成 25 年度第 1 回医工連携人材育成セミナー

○京都

日時：平成 25 年 9 月 7 日（土）～23 日（月）

場所：京都大学医学部 南部総合研究 1 号館

詳細 URL：http://www.kobe-ipc.or.jp/up_tp/tp_file_1106_57169472.pdf

○神戸

日時：平成 25 年 10 月 2 日（水）～26 日（土）

場所：神戸市産業振興センター

詳細 URL：http://www.kobe-ipc.or.jp/up_tp/tp_file_1105_24420601.pdf

お問い合わせ先：（公財）神戸市産業振興財団 TEL：078-360-3199 FAX：078-360-1419

●第 1 回「けいはんな植物工場ネットワーク会議」＜アグリバイオ分野＞

日時：平成 25 年 9 月 9 日（月） 13：00～17：00

場所：けいはんなプラザ 交流棟 5F「黄河」

詳細 URL：http://keihanna.biz/regional_innovation/2013/09/2013nw1.html

お問い合わせ先：（公財）関西文化学術研究都市推進機構

「アグリバイオ産業活性化支援事業」事務局（担当：秋山、富澤、東）

TEL：0774-98-2230 FAX：0774-98-2202 E-mail：agribio@kri.or.jp

●医薬基盤研究所 基盤研セミナー「RNA 抗がん免疫アジュバントの開発」

日時：平成 25 年 9 月 9 日（月曜日） 午後 3 時から 4 時

場所：医薬基盤研究所 1 階 大会議室（大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8）

詳細 URL：<http://www.nibio.go.jp/news/2013/08/000706.html>

お問い合わせ先：独立行政法人 医薬基盤研究所

アジュバント開発プロジェクト 石井 健 TEL：072-641-8043

バイオオインフォマティクスプロジェクト 水口賢司 TEL：072-641-9890

トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト 山田 弘 [TEL:072-641-9825](tel:072-641-9825)

●ベトナム貿易投資セミナー&名刺交換会

日時：平成 25 年 9 月 10 日（火）9:30～12:00

場所：大阪商工会議所（大阪市中央区本町橋 2-8）

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/5G2LD6H7ci0D_161039/0910_meishi1.html

お問い合わせ先：大阪商工会議所 国際部 名越 Tel：06-6944-6400

●新技術説明会 広島大学（大阪開催）

日時：平成 25 年 9 月 10 日（火） 13：40～17：00

場所：大阪商工会議所 4F

詳細 URL：<http://jstshingi.jp/hiroshima/20130910/>

お問い合わせ先：（独）科学技術振興機構 産学連携支援担当

TEL：0120-679-005/03-5214-7519 FAX：03-5214-8399

E-mail：scett@jst.go.jp

●平成 25 年度第 1 回「産学官連携推進実務者会議」

日時：平成 25 年 9 月 10 日（火） 14：00～17：00

場所：大阪イノベーションハブ グランフロント大阪ナレッジキャピタルタワーC 7F

詳細 URL：<http://www.kansai.meti.go.jp/2giki/sangakukin/jitsumushakaigiH250910.html>

お問い合わせ先：近畿経済産業局 地域経済部 産学官連携推進室

TEL：06-6966-6164 FAX：06-6966-6080

●海外販路開拓のプロが語る！北米、香港・中国、東南アジアにおける販路開拓のポイント

日時：平成 25 年 9 月 11 日（水） 14：00～16：10

場所：大阪産業創造館 6F 会議室 AB

詳細 URL：http://www.sansokan.jp/events/eve_detail_san?H_A_NO=15678

お問い合わせ先：大阪産業創造館 イベント・セミナー事務局

TEL：06-6264-9911 FAX：06-6264-9899 E-mail：ope@sansokan.jp

●韓国投資環境および日本企業の進出戦略セミナー

日時：平成 25 年 9 月 11 日（水） 14：00～16：00（セミナー・相談会）

場所：京都商工会議所 教室（2 階）

詳細 URL：<http://kotra.or.jp/8265.html>

お問い合わせ先：韓国貿易センター（大阪）担当：投資チーム チョン・大石

TEL：06-6262-3831 E-Mail：jsi@kotra.or.jp

●「人事・労務トラブル予防セミナー」メンタル・タフネスとラインケア

日時：平成 25 年 9 月 12 日（木） 10：00～16：30

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/265770/k31p7HH7ci0D_161039/0912_jinji.html

場所：大阪産業創造館 5 階 研修室 E（大阪市中央区本町 1-4-5）

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経営情報センター TEL：06-6944-6353 FAX：06-6946-7214

●元気の出る新技術講演会 産学・産産連携への集い

日時：平成 25 年 9 月 12 日（木） 9：00～19：00（技術交流会 17：15～）

場所：関西大学千里山キャンパス 第 4 学舎 3 号館 3401 教室

詳細 URL：http://www.jspe.or.jp/event/taikai/2013aki/13aki-sansangaku_boshu.pdf

お問い合わせ先：（公社）精密工学会 事業部会長 東京電機大学 松村

E-mail：tmatsumu@cck.dendai.ac.jp

●2013 知財シンポジウム ～みんなで知財を考えよう～

日時：平成 25 年 9 月 12 日（木） 13：00～17：00（交流会 17：00～19：00）

場所：クリエイション・コア東大阪 南館3Fクリエイターズプラザ

詳細 URL：<http://www.m-osaka.com/jp/event/detail.php?id=1058>

お問い合わせ先：大阪府商工労働部ものづくり支援課技術支援グループ TEL：06-6748-1052

●お付き合いしておきたい～信用金庫と大商で交流会

日時：平成25年9月12日（木）

場所：大阪商工会議所 4階 401/402 会議室

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267011/GACE9hH7ciOD_161039/0912_shinkin.html

お問い合わせ先：大阪商工会議所 中小企業振興部 経営相談室

TEL：06-6944-6473 FAX：06-4791-0444

●しが新産業創造ネットワーク「平成25年度 第1回マッチングフォーラム」

日時：平成25年9月12日（木） 13:15～17:50（交流会 18:00～）

場所：コラボしが21 3F 大会議室

詳細 URL：<http://www.shigaplaza.or.jp/matching-forum-h25-1/>

お問い合わせ先：（公財）滋賀県産業支援プラザ 連携推進部 連携推進グループ

TEL：077-511-1414 FAX：077-511-1418 E-mail：shin@shigaplaza.or.jp

●平成25年度 中小企業会計啓発・普及セミナー

日時：平成25年9月13日（金） 基礎編 13:00～15:00、応用編 15:30～17:30

場所：ひょうご産業活性化センター 7F ホール

詳細 URL：<http://web.hyogo-iic.ne.jp/oshirase/keihatsuseminer>

お問い合わせ先：（公財）ひょうご産業活性化センター 総合相談ナビゲーター

TEL：078-230-8149 FAX：078-291-8190

●成果の出る展示会営業の方法

日時：平成25年9月13日（金） 19:30～20:30

場所：コミュニティプラザ平野【平野区民センター】（大阪市平野区長吉出戸5-3-58）

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/s/minami/seminar.php?sid=57>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 南支部 担当：櫻本・出村

TEL：06-6771-2211 FAX：06-6771-2257

●知恵ビジネス創出塾（全4回）経営支援員や専門家、受講仲間と“知恵”をカタチに
～新事業成功や知恵ビジネスプラン認定への第一歩～

日時：平成25年9月13日（金）～10月4日（金）

各回 13:00～17:00（9/13,10/14 懇親会 17:00～）

場所：京都商工会議所

詳細 URL：http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_089732.html

お問い合わせ先：京都商工会議所 知恵産業推進室（担当：谷口、牧田）

TEL：075-212-6470 FAX：075-212-8871 E-mail：bmpj@kyo.or.jp

●第二回 ライフサイエンスビジネス MOT（全15回）

日時：平成25年9月17日（火）～12月24日（火） 18：00～20：00

場所：神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター（BTセンター）1F 会議室

詳細 URL：<http://www.cass-linkage.net/create/offering/?p=196>

お問い合わせ先：神戸大学研究推進部連携推進課・産学官連携グループ

TEL：078-803-5945 FAX：078-803-538

●アントレプレナー養成講座 起業をお考えの方へ起業家女子育成塾

日時：平成25年9月17日（火）～10月31日（木） 9：00～12：00

場所：コラボしが21 3F

詳細 URL：<http://www.shigaplaza.or.jp/entrepreneur-jyoshiikuseijyuku/>

お問い合わせ先：（公財）滋賀県産業支援プラザ 創業支援グループ（担当：山本）

TEL：077-511-1412 FAX：077-511-1418 E-mail：in@shigaplaza.or.jp

●専門家との直接意見交換シンポジウム＜再生医療を「治療」と「研究（細胞、創薬）に分けて考える～細胞とモノづくり技術との融合＞

日時：平成25年9月18日（水） 9：20～18：00（交流会 18：20～19：50）

場所：京都リサーチパーク 1号館4Fサイエンスホール

詳細 URL：http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_symposium/2013/

お問い合わせ先：京都リサーチパーク（株）開発企画部（担当：菊田・河本）

TEL：075-315-8476

●プレス・リリース広報講座

日時：平成25年9月18日（水） 13：00～17：00

場所：大阪商工会議所 北支部会議室

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/266453/a3Ta0KH7ci0D_161039/0918_puresu.html

お問い合わせ先：大阪商工会議所 人材開発部 研修担当

TEL：06-6944-6421 FAX：06-6944-5188

●立命館大学スポーツ健康科学研究センター 定例総会・シンポジウム

日時：平成25年9月19日（木） 14：30～18：30（名刺交換・交流会 17：10～）

場所：立命館大学びわこ・くさつキャンパス エポック立命 21 1F ホール

詳細 URL：<http://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=99729>

お問い合わせ先：立命館大学スポーツ健康科学研究センター事務局

TEL：077-561-2802 FAX：077-561-2811 E-mail：liaisonb@st.ritsumei.ac.jp

●大阪市立工業研究所との産官技術交流会

日時：平成 25 年 9 月 20 日（金） 13：30～19：00（交流会 17：30～）

場所：（地独）大阪市立工業研究所

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/250920kr.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経済産業部（担当：福田・楠本）

TEL：06-6944-6300 FAX：06-6944-6249

●第 1 回 品質管理セミナー（入門編）「品質管理」って何？

～あなたの工場！ 不良品が多くて困っていませんか？～

日時：平成 25 年 9 月 20 日（金） 18：30～20：00（交流会 20：00～21：00）

場所：クリエイション・コア東大阪 南館 2F 第 1 会議室

詳細 URL：<http://www.m-osaka.com/jp/mobio-cafe/detail.php?id=1052>

お問い合わせ先：MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）（担当：河嶋・間々田）

TEL：06-6748-1052

●フォーラム開催「国民皆保険と混合診療 - 最善の医療制度をめざして -」

日時：平成 25 年 9 月 21 日（土）

詳細 URL：<http://cic.jp/1187/vdP7MG/1083407>

●「豊富な事例から学ぶ！海外調達の基礎手順と問題対策」

日時：平成 25 年 9 月 24 日（火）10:00～17:00

場所：マイドームおおさか 8 階会議室（大阪市中央区本町橋 2-5）

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/h7Px4eH7ci0D_161039/0924_tyoutatu.html

●MOBIO-Café「他社と違う自社にある知的資産を活用して生き残りが難しいこの時代を生き抜こう！」～老舗企業の知恵にも触れて～

日時：平成 25 年 9 月 24 日（火） 18：30～20：00（交流会 20：00～21：00）

場所：クリエイション・コア東大阪 北館 3F 309 号室

詳細 URL：<http://www.m-osaka.com/jp/mobio-cafe/detail.php?id=1072>

お問い合わせ先：MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）（担当：河嶋・間々田）

TEL：06-6748-1052

●千里ライフサイエンス振興財団 新適塾「脳はおもしろい」

「人間行動への遺伝の影響を考える：双生児研究の知見から」

日時：平成 25 年 9 月 27 日（金曜日）

場所：千里ライフサイエンスセンタービル（豊中市新千里東町 1-4-2）

詳細 URL：http://www.senri-life.or.jp/shinteki/shinteki-nou_omoshiroi.html

お問い合わせ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 「脳はおもしろい」係

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002 E-mail：tkd@senri-life.or.jp

●千里ライフサイエンス振興財団 市民公開講座

「脳を守ろう 認知症早期発見・予防・治療の最前線」

日時：平成 25 年 9 月 28 日（土曜日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 20 分まで

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5 階 ライフホール

詳細 URL：<http://www.senri-life.or.jp/citizen/citizen-1.html>

お問い合わせ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 市民公開講座 係

TEL：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002 E-mail：tnb@senri-life.or.jp

●再生医療の全体像を見わたせる分かりやすい解説講座

～モノづくり企業のための生物学の基礎から臨床応用まで～（全 6 回）

日程：平成 25 年 10 月 2 日（水）～12 月 4 日（水）

場所：京都リサーチパーク 4 号館 2F ルーム 1

詳細 URL：http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_seminar/2013/

お問い合わせ先：京都リサーチパーク（株）開発企画部（担当：菊田・河本）

TEL：075-315-8476

●第 17 回 買いまっせ！ 売れ筋商品発掘市

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/265593/bDh556H7ci0D_161039/1004_kaimasse.html

日時：平成 25 年 10 月 4 日（金）10:00～13:00/14:00～17:00（13:00～14:00 は休憩時間）

場所：大阪府立体育会館（大阪市浪速区難波中 3-4-36）

お問い合わせ先：大阪商工会議所 流通・サービス産業部 流通担当

TEL：06-6944-6440 FAX：06-6944-6565

●経営革新塾 2013

小さな会社のための「銀行が思わずお金を貸したくなる事業計画書」作成講座

日程：平成 25 年 10 月 12 日、21 日、24 日、28 日

11 月 7 日、11 日、18 日、21 日、30 日

時間：初日・9 日目：午前 10:00 ～ 午後 5:00

2 日目～8 日目：午後 7:00 ～ 午後 9:00

場所：茨木商工会議所 会議室

お問い合わせ先：茨木商工会議所

TEL：072-622-6631（担当：藤田）FAX：072-622-6632

mail：info@ibaraki-cci.or.jp

●平成 25 年度起業家セミナー

日時：平成 25 年 10 月 12 日（土）～11 月 30 日（土）毎週土曜日（7 日間）10：00～17：00

場所：京都府産業支援センター 5F 研修室

詳細 URL：http://www.ki21.jp/information/entre_semi/2013/

お問い合わせ先：（公財）京都産業 21 連携推進部 産学公・ベンチャー支援グループ

TEL：075-315-9425 FAX：075-314-4720 E-mail：sangaku@ki21.jp

●千里ライフサイエンス振興財団 セミナー「創薬関連分子の構造生物学の最前線」

日時：平成 25 年 10 月 16 日（水曜日）午前 10 時から午後 4 時 10 分

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5 階 ライフホール

詳細 URL：<http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html>

お問い合わせ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナー E3 事務局

電話：06-6873-2001 FAX：06-6873-2002

●（実務者向け）平成 25 年度知的財産権制度説明会

日程：平成 25 年 10 月 22（火）～12 月 5 日（木）

場所：エル・おおさか 2F エルシアター

詳細 URL：http://www.jiii.or.jp/h25_jitsumusya/index.html

お問い合わせ先：知的財産権制度説明会（実務者向け）運営事務局

（一社）発明推進協会 知的財産総合支援グループ 研修チーム

TEL：03-3502-5437 FAX：03-3504-1480

●二酸化炭素資源化国際シンポジウム

日時：平成 25 年 11 月 8 日（金）9:30 ～ 16:40

場所：東京大学本郷キャンパス 弥生講堂一条ホール

詳細 URL：http://www.plantsci.jst.go.jp/pdf/crest_co2_20130701.pdf

お問い合わせ先：独立行政法人 科学技術振興機構 戦略研究推進部

TEL：03-3512-3512 FAX：03-3222-2066 E-Mail：crest@jst.go.jp

●最先端研究開発支援プログラム F I R S T川合プロジェクト 国際シンポジウム

日程：平成25年11月21日(木)～22日(金)

場所：京都府京都市 / ハイアットリージェンシー京都

詳細 URL：<http://square.umin.ac.jp/isba2013/>

●メコン地域3 カ国視察ミッション

日程：平成25年10月6日(日)～10月13日(日) <6泊8日>

訪問国：<ベトナム> ホーチミン、<ラオス> ビエンチャン、<カンボジア> バベット

詳細 URL：http://r26.smp.ne.jp/u/No/267598/KEqNECH7ciOD_161039/1006_mekon.html

●次世代医療システム産業化フォーラム2013 特別例会「医療機器ビジネス参入促進セミナー」(再掲)

日時：平成25年8月23日(金) 13:00～17:45 (交流会 18:00～19:00)

場所：大阪商工会議所 7F 国際会議ホール

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/b/pdf13/13med0813.pdf>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当：清水、岩部、松山

TEL：06-6944-6484 FAX：06-6944-6249

●JST「再生医療実現拠点ネットワークプログラム キックオフシンポジウム」(再掲)

日時：平成25年8月26日(月曜日) 午後1時30分から6時まで

会場：東京国際フォーラム ホールB7/B5

詳細 URL：<http://www.jst.go.jp/saisei-nw/index.html>

お問い合わせ先：再生医療実現拠点ネットワークプログラム キックオフシンポジウム事務局

電話：03-3958-5296 FAX：03-5966-5773 E-mail：2013ips@stage.ac

●夏のビッグイベント2013「創業・経営セミナー」『中小企業のビジネスモデル戦略』(再掲)

日時：平成25年8月26日(月) 13:00～15:00

場所：ホテルオークラ神戸 1F「松風Ⅱの間」

詳細 URL：<http://web.hyogo-iic.ne.jp/>

お問い合わせ先：(公財)ひょうご産業活性化センター 経営強化部総合支援課

TEL：078-291-8508 FAX：078-291-8190

E-mail：keiei1@staff.hyogo-iic.ne.jp

●第3回大商ブランド・フォーラム(再掲)

日時：平成25年8月28日(水) 14:00～17:00

場所：大阪商工会議所 7F 国際会議ホール

詳細 URL : <http://www.osaka.cci.or.jp/b/dbf130828/>

お問い合わせ先 : 大阪商工会議所 研修担当 TEL : 06-6944-6421 FAX : 06-6944-5188

● 第 8 回けいはんなヘルスケア・イノベーション研究会 (再掲)

日時 : 平成 25 年 8 月 29 日 (木) 14 : 00~16 : 00

場所 : けいはんなプラザ 交流棟 5F 「ボルガ」

詳細 URL : http://www.kri-p.jp/event_mt/2013/08/829.html

お問い合わせ先 : (公財) 関西文化学術研究都市推進機構 ヘルスケア事業推進室

TEL : 0774-95-5047

● ベトナム・アセアン地域のビジネスチャンスを我が社に!! (再掲)

ベトナム・ハノイ展示商談会&ラオス視察<参加者募集>

期間 : 平成 25 年年 9 月 2 日 (月)~9 月 7 日 (土) <5 泊 6 日 (機内 1 泊含む)>

訪問先 : ベトナム社会主義共和国・ハノイ市 ラオス人民民主共和国・ビエンチャン市

詳細 URL : <http://www.mydome.jp/ibo/bmc/#asia>

お問い合わせ先 : (公財) 大阪産業振興機構 取引振興課 (海外取引担当) 大地

TEL : 06-6748-1177

● 関西広域連合ベトナムミッション (再掲)

期間 : 平成 25 年 9 月 3 日 (火) ~7 日 (土) (3 泊 5 日)

訪問先 : ベトナム (ハノイ)

詳細 URL : <http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=1167>

お問い合わせ先 : 関西広域連合 広域産業振興局 経済交流促進課

(大阪府 商工労働部 成長産業振興室 特区・立地推進課) 担当 : 町原・濱野

TEL : 06-6120-9503 FAX : 06-6210-9481

E-mail : kokusaikeizai@gbox.pref.osaka.lg.jp

● 専門家との直接意見交換シンポジウム in KRP Part6 (再掲)

~再生医療を治療と研究 (細胞、創薬) に分けて考えるー細胞とモノづくり技術との融合ー~

日時 : 9 月 18 日 (水) 9 : 20~18 : 00

会場 : 京都リサーチパーク 1 号館 4 階 サイエンスホール

詳細 URL : http://www.krp.co.jp/sangaku/bio_symposium/2013/

お問い合わせ先 : 京都リサーチパーク株式会社 開発企画部 菊田・河本

TEL : 075-315-8476 FAX : 075-322-5348 Email : saisei-s@krp.co.jp

● 第 21 回 日本血管生物医学学会学術集会 (再掲)

日程：平成25年9月26日～28日

場所：千里阪急ホテル

詳細 URL：<http://medical.g-1.ne.jp/JVBM02013/>

●平成25年度モノづくり受発注広域商談会 in マイドームおおさか（再掲）

日時：平成25年9月27日（金） 10：00～17：00

場所：マイドームおおさか 2F 展示場

詳細 URL：http://www.shigaplaza.or.jp/monoshodan_h25/

お問い合わせ先：（公財）滋賀県産業支援プラザ 経営・国際ビジネス支援G（担当：伊藤・谷口）

TEL：077-511-1413 E-mail：keiei@shigaplaza.or.jp

●千里ライフサイエンスセミナーE3 「創薬関連分子の構造生物学の最前線」（再掲）

日時：平成25年10月16日（水） 10：00～16：10

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5Fライフホール

詳細 URL：<http://www.senri-life.or.jp/>

お問い合わせ先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーE3 担当 谷山佳央

E-mail：tkd@senri-life.or.jp（TEL：06-6873-2001、FAX：06-6873-2002）

●次世代医療システム産業化フォーラム2013（再掲）

開催時期：平成25年5月～平成26年2月

詳細 URL：<http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/med-device/2013/>

お問い合わせ先：大阪商工会議所 経済産業部 ライフサイエンス振興担当

TEL：06-6944-6484 FAX：06-6944-6249 E-mail：bio@osaka.cci.or.jp

●平成25年度『再生医療サポートビジネス懇話会』（全6回）（再掲）

～モノづくり企業の再生医療分野のビジネスチャンスを探る～

日時：平成25年4月26日（金）～平成26年2月21日（金）

場所：KRP (<http://www.krp.co.jp/access/>)

詳細 URL：<http://www.krp.co.jp/sangaku/bio/event/data.php?eid=00025>

お問い合わせ先：京都リサーチパーク（株） 開発企画部（担当：菊田・河本）

TEL：075-315-8476 E-mail：saisei-s@krp.co.jp

●医薬基盤研究所・創薬支援戦略室 創薬支援ナビ（相談事業）の開始（再掲）

相談対象：創薬シーズを保有する大学・公的研究機関・大学発ベンチャー等の研究者

相談範囲：創薬及びコンパニオン診断薬研究に関する相談に応じます。

有望シーズに対する支援：

相談のあった創薬シーズのうち、実用化に向けて有望なものについては、創薬支援戦略室が創薬支援ネットワークとの調整を通じ、以下の支援を行います。

- (1) 製薬企業への導出に向けた出口戦略の策定
- (2) 創薬支援ネットワークを構成する研究機関との共同研究のコーディネート
- (3) 応用研究（探索研究、最適化研究等）から前臨床試験（GLP 準拠）までにおける技術的支援
- (4) 特許や創薬過程における周辺特許等の知的財産取得の指導・助言等による支援
- (5) CRO や CMO 等の紹介・委託支援
- (6) 製薬企業への導出・提携支援 等

相談実施場所：東日本又は西日本統括部のうちいずれか申込者の希望する場所

創薬支援戦略室 東日本統括部（東京都港区虎ノ門 1-2-10 虎ノ門桜田通ビル 3 階）

創薬支援戦略室 西日本統括部（大阪府茨木市彩都あさぎ 7-6-8 第二研究棟 2 階）

詳細 URL：<http://www.nibio.go.jp/news/2013/06/000679.html>

お問い合わせ先：独立行政法人医薬基盤研究所創薬支援戦略室東日本統括部

電話（ダイヤルイン）03-5501-4170

● 関西広域連合域内 工業系公設試験研究機関ポータルサイト「関西ラボねっと」（再掲）

関西広域連合では、構成団体の工業系公設試験研究機関の連携した取組みを進めるため、この度ポータルサイトの機能を強化し、当該機関を利用する中小企業の方々が、求める情報にたどり着き易く必要な技術支援情報が効果的かつ効率的に得られる「関西パブリックラボ・ネットワーク」（略称「関西ラボねっと」）を作成しました。

「関西ラボねっと」 詳細 URL：<http://kansai-kousetsushi.jp/>

● 「医療機器相談窓口」開設（再掲）

相談日時：原則、毎週木曜日

相談場所：下記のいずれかの場所

- ・ グランフロント大阪 タワーC ナレッジキャピタル 7 階
- ・ 関西広域連合広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課
（大阪府商工労働部成長産業振興室バイオ振興課内）

詳細 URL：<http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=1059>

お問い合わせ先：関西広域連合広域産業振興局ライフサイエンス産業振興課

電話：06-6115-8100 Fax：06-6833-8170

